

# Go for it !!

# 1

令和5年度（2023年度）  
5年経験者研修  
（中堅教諭等資質向上研修）

<https://toyono-jinjikyo.com/>

豊能地区教職員人事協議会では、「子どもとともに学び続ける教職員」をめざす教職員像とし、法定研修を実施しています。これまで10年経験者研修として実施していた15回の研修を、この教職員像を見据え平成30年度より中堅教諭等資質向上研修として5年経験者研修（4回）と10年経験者研修（11回）に分けて実施しています。

今年度の5年経験者研修は小学校教諭74名、中学校教諭22名、合わせて96名の先生方が受講されています。第1回は「ミドルリーダーをめざして」と題し、前半を局長挨拶と研修の概要説明、後半に演習と交流の内容でおこない、5年経験者研修のテーマ・目標である「ミドルリーダーとしての自覚をもつこと・役割をもつこと」を考えました。校外研修は全4回ですが、校内における日々の実践をベースに、講義や受講者同士の交流をきっかけに、それぞれが何かしらのヒントをつかむことを願っています。（以下は振り返りシートの抜粋です。）

## ～ 振り返りシートより～

ミドルリーダーを説明するのは難しかったのですが、実際に「あの先生」を思い出して考えることで、より具体的に捉えることができました。そして、自分がスムーズに学年の中で動くことができていたのは、ミドルリーダーの先生の働きがあってこそだったと改めて気づかされました。

受講するまでは、「5年目なのにミドル？」という気持ちが強かったですが、身近なミドルリーダーを思い浮かべたり、他の人の話を聞いたりしているうちに、いつまで若手気分ではいられないなと思いました。私はありがたいことにこれまでたくさんの先輩に声をかけていただいたので、今度は自分が後輩をたくさん褒められるように、これから積極的に関わっていきたいと思いました。

今日の研修で、身近な先輩たちが、自分にどのようなことをしてくれていたのか、自分が何に助けられていたのかを思い起こすことで、自分がすべきことが少し見えてきたような気がします。後輩の頑張りを気に留め、喜びやしんどさを分かち合っ一緒に仕事をする仲間として寄りそっていける様に少しでもできることを考えたいと思います。

今年度から新しいポジションを任せられ、自分のことではいっぱいでしたが、これまで先輩方が自分にしてくれたように、他の人の頑張りを「見る」ことを意識したいです。

周りの方に支えていただき、これまで「先生」という仕事を続けてこれています。私も周りの方を支えられる先生になれるよう、視野を広げられるようにしていきたいと思いました。

みなさんは経験を重ね、校内で担う役割に変化が生じる時期に入っています。「過去」（これまで培った知識・経験の継承）と、「現在」（教員としての今のたまたま）と、「未来」（これまでの経験から力を発揮し、さらにこれから何を学び、どのように成長していくか）を考える大変重要な時期に、この5年経験者研修が自分を見つめ直し、「これまで」と「これから」を考える機会になればと思います。これからのみなさんの活躍は必須です。学校を、所属する市や町を、そして、豊能地区を支えるミドルリーダーとして学び続けることを期待しています。



ONE TOYONO!

裏面へ

## 「研修修了レポート」について

5年経験者研修の第4回は、「研修修了レポート」をもとに、実践報告・交流をメインに行います。事前にレポートを作成し、管理職を通じて所属市町教育委員会（教育センター）へデータで提出してください。第1回研修の演習で考えたことや交流したことをもとに、①と②を記入し、年間を通して校内で実践・実施したことを③にまとめ、第4回当日までに実践報告に備えてください。

### 《第4回(実践報告・交流)の概要》

- ★事前課題「研修修了レポート」をもとに、実践報告をします。
- ★当日は4～5名のグループで交流をおこないます
- ★グループ内での配付用に5部印刷して当日持参してください。
- ★一人あたりの持ち時間は約10分です。
- ★約10分の内訳は、実践報告(5分) + 交流(5分)です。

5年経験者研修のゴール（目標）は、

「ミドルリーダーとしての自覚をもつこと・役割をもつこと」です。

これまでの経験や、自分の強み・もちあじをどのように校内で活かしていくのかを考え、どのようなことができたか（どんな役割を担えたか、どのようなミドルリーダー像を自分なりに思い描けたか）を第4回では報告しあい、交流しましょう。今年度受講の5年経験者研修を経て、まずは来年度、さらにはそれ以降の自身のキャリアの積み上げにつなげていけるような学びあいの時間を一緒に創りましょう。



研修の手引5ページにも  
様式は掲載されています。

\*「校長確認欄」があります。  
内容確認を依頼しましょう。

(参考) 第2回 振り返りシートからの抜粋

第1・2回の研修受講をふまえて、今年度、所属校で具体的に  
どのような役割を担うことができるかを記入してください。  
※現時点（6月）の構想や計画で構いません。

学年の中で担う役割として、2年連続6年生担任という経験を生かして、進んで資料を出したり、提案をしたりするなど、自分が引っ張っていくという気持ちで過ごしていきたいです。

専科として多くのクラスに関わることができる立ち位置にいるので、担任の先生とはまた異なる関係性での生徒指導を行っていくことと、授業中の子どもたちの様子から気付いたことを担任の先生方と共有し、チーム学校として動いていく中で情報のパイプ役となることに努めていきたいと思えます。

健康教育部の窓口として、学校全体を広い視野を持って見ることで、日頃の体育活動や体育関連の学校行事を円滑に進められるようにしたいです。

後輩が悩んでいる「子どもたちとの関係性」や「クラスの様子」をまずは聞き取ること、そして、ニーズに合わせて声をかけてあげられたり、アドバイスをしたりすることが今年の役割だと思っています。

今年は1年生5クラス、2年生5クラス、4年生2クラスの専科を担当しています。1・2年生の学年団とは職員室での席も近く、児童の情報共有がしやすい環境でもあるので、こまめに担任の先生と話をして児童の様子を把握することを心がけていこうと思います。

教科指導では、単発の授業で終わらせるのではなく、プロジェクトに取り組んだり、市教研でも小中の取り組みの共有をしたりと今後につながる取り組みなどを積極的に発信していきたいです。